

～～～第8672回～～～

長峰山～光城山

～H31. 4. 14～

午後から雨との天気予報が気掛かりの中、中央道から長野道を経て安曇野インターを降りる。長峰林道入り口から曲りくねった林道を暫く走り、長峰山遊歩道入口の標識の前でワゴン車を降り衣類を整え出発した。整備された遊歩道の一帯は「蝶の森」と呼ばれ長峰山を愛する人々によりチョウが生活できる森林づくりがされたのだそうです。落葉した多種類の木々には名札が下がりアブラチャンの黄色い小さな花が、花の少ないこの時期には貴重な彩りとなっていた。20分程で到着した二等三角点のある長峰山山頂(933m)には「絆」を想像させるモニュメントと休憩展望台があり、展望台からは360度のパノラマが広がり犀川、高瀬川、穂高川の三川合流を眼下に見下ろせ、安曇野の風景や北アルプスの雪を被った山々が一望できる。吹いてくる風は冷たいが素晴らしい眺望を暫くの間堪能した。光城山への途中、天文台や展望風呂、食堂などを備えた「天平の森」の駐車場で衣類調整と小休止を取った。光城山へは舗装された林道を避けて林道沿いに作られたトレッキングルートを進む。烏帽子峰を過ぎ45分程で三等三角点のある光城山山頂(911m)に到着した。光城山は桜の名所で山頂にはかつて山城があり現在は火の守り神を祀る「古峯神社」と近くに綺麗に清掃されたバイオトイレも備わっている。山頂一帯は古木の桜が一面に、山頂から麓までの標高差400メートルの下山道沿いには1500本～2000本と言われるソメイヨシノが植えられていて、花の時期に麓から見ると道が天に繋がる回廊の様だとの事だ。今回は開花までにはまだ日数が必要だが、見事な風景を想像しながら結構な斜度の下山道を光集落駐車場まで下った。駐車場周辺の桜はほぼ満開で山との差を感じた。車に乗り碌山美術館に向かう。美術館の駐車場で昼食後1時間程館内の萩原碌山と高村光太郎など友人達の彫刻や絵画、デッサン等を鑑賞後帰路に着いた。今回の山はハイキングコースでもあり登山道は整備されていて歩き易く、心配された天候も崩れる事無く往路・帰路の車窓から眺めた桜や桃の花の美しさに感動した山行きでした。

参加者：8名（沼津）

天気：曇

地図：明科・豊科

コースタイム：沼津 500＝長峰林道入り口 755＝遊歩道入口 805…長峰山頂 825…天平の森 855…烏帽子峰 915…城山 948…光城山 1000…光集落P 1105＝碌山美術館 1200-1300＝沼津 1640

記録：沼津支部 S・A